

聖隷クリストファー大学 保健福祉実践開発研究センター
2011年度公開セミナー② | IPW(専門職連携)に関する公開セミナー

参加
無料

定員
100名
先着順



災害時の専門職連携 ～減災に向けて～

共催：浜松市社会福祉協議会 後援：浜松市

災害時の避難所の運営や被害を最小限に抑える減災への取り組みにおいては、専門職やボランティア、行政等が連携・協働することが不可欠です。

そして災害時は、当事者の地域住民こそが専門職なのです。

東海地震が警戒されるこの地域で、減災に向けた連携・協働について共通認識を持つことを目指します。

【日時】2011年10月8日(土) 13:30～16:30 受付・開場13:00～

【場所】聖隷クリストファー大学 1409教室 (浜松市北区三方原町3453)

【プログラム】講義と演習を行います。

13:30～15:15 講義「災害時の専門職連携～減災に向けて～」

講師 ◆田村 由美 氏 (滋慶医療科学大学院大学 医療管理学研究科 教授)

◆キエルト・ドウイツ氏 (ジャーナリスト)

15:25～16:30 演習「インタープロフェSSIONALになる

(Becoming Interprofessional)」

3つ以上の専門職による混成グループを作り、講師の提示するシナリオをもとにIPW(専門職連携)を体験します。

【対象】保健医療福祉の専門職者、社会福祉協議会の方、災害ボランティアコーディネーターの方、地域の防災リーダーなど。

【講師紹介】田村先生は、保健医療福祉の専門職連携(IPW)を学ぶ教育プログラム開発プロジェクトを立ち上げ、IPW推進のための教育・研修(IPE)を行っています。東日本大震災における避難所運営等について、被災地のキーパーソンのインタビュー映像を用いた講義と演習を行います。ドウイツ氏は、東日本大震災では地震の翌日から被災地に入り、避難所の食の支援や諸外国との支援コーディネートを行っています。被災地の生の状況をお話します。

【申込方法】

- ① インターネットでのお申し込み
大学ホームページ⇒公開講座から
- ② FAXでのお申し込み
裏面の申込用紙で053-439-1406へ

【申込締切】9月22日(木)

【問合せ先】保健福祉実践開発研究センター
TEL: 053-439-1400

【参加される方へ】避難所運営における連携・協働を想定した演習にご参加いただきますので、申込時、お持ちの資格や職務内容のご記入にご協力くださいますようお願いいたします。

* 定員に達するまで、申込状況は随時ホームページに掲載いたします。
* 受講決定のご連絡は受講票の送付をもって代えさせていただきます。

